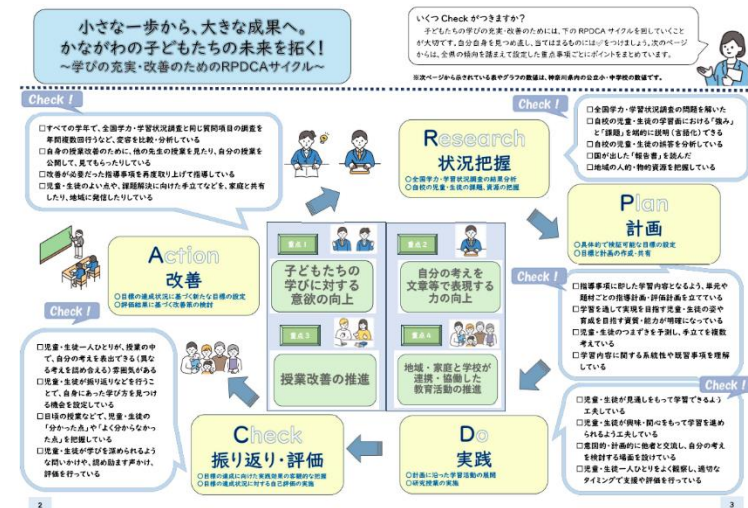


「頑張ったね」の、種をまこう。

全国学力・学習状況調査はその名の通り、子どもたちの「学力」の定着度合とともに、どのような「学習状況」で日々取り組んでいるのかを確認することができる総合的な調査です。つまり、この調査結果から、子どもたちの学びに対する思いや願いを読み取ることができます。

先生方はその「メッセージ」を基にして、子どもたちとどのように学びを紡いでいくのかを考えるきっかけとし、調査対象の学年や教科だけではなく、学校全体で共有し、教育活動の充実・改善のために活用することが大切です。

県教育委員会では、「先生方の手助けがしたい!!」という一心から、全国学力・学習状況調査結果の分析・活用資料「かながわの学びの充実・改善のために」を作成しました。



ここ見て! 66



子どもたちの「学びの充実・改善」について考えるきっかけになるよう、RPDCAサイクルにそったチェック項目を掲載!

調査結果の分析をする前でも、した後でも、活用できる形になっているので、先生自身が自分の変容も実感できる!

ここ見て! 66

自校の結果を記入する欄が随所にあり、全県や全国と比較しやすい!

各教科の問題ごとの正答率や無解答率については、二次元コードを読み取って記入できる!

子どもたちの学習状況の実態が、豊富なグラフや表から丸分かり!小・中の比較や、クロス集計、経年推移もあり、より深い分析が可能に!授業づくりのヒントや、取組好事例なども多数掲載!

ここ見て! 66

重点! 子どもたちの学びに対する意欲の向上

調査項目	質問	回答	正答率	無解答率
(1)	「勉強が好き」かどうか	好き	85.2	14.8
(2)	「勉強が嫌い」かどうか	嫌い	14.8	85.2

※全国学力・学習状況調査の結果を基に、学校の児童・生徒の学習面における「強み」と「課題」を具体的に説明（言語化）できる

重点! 子どもたちの学びに対する意欲の向上

調査項目	質問	回答	正答率	無解答率
(1)	「勉強が好き」かどうか	好き	85.2	14.8
(2)	「勉強が嫌い」かどうか	嫌い	14.8	85.2

※全国学力・学習状況調査の結果を基に、学校の児童・生徒の学習面における「強み」と「課題」を具体的に説明（言語化）できる

令和8年度版 かながわの学びの充実・改善のために
令和8年度 全国学力・学習状況調査
神奈川県公立小・中学校調査結果の分析・活用資料

パンフレット本体はこちら

